

北海道「ブルーカーボン」イニシアティブ

活動地域  北海道



シンポジウム(札幌市)

課題

沿岸の藻場再生事業は、地球温暖化を緩和する事業として世界的に注目されている。しかし、藻場は北海道においても減少・消滅しつつあり、状況の改善が必要とされている。

目標

北海道石狩・後志地方における藻場が再生・保全されることで、CO₂削減に寄与し、低炭素社会の実現に貢献することを目指す。



今後の展望

今年度のアマモ類保全関連事業は、個人的な協力によるものが大きかった。今後は他の機関との機関間連携も確立し、協働体制を強化する。その際には、役割分担を明確にする。

はじめる助成

1年目

知識の提供・普及啓発

活動内容と成果

Ecofortitudeは2019年度、『北海道「ブルーカーボン」イニシアティブ』を立上げた。藻場再生・保全普及啓発活動やアマモ調査を行った。海洋環境保全と藻場再生活動の重要性についての認識を高める活動は、高く評価できると考えられる。アンケート調査(回答率87%)によれば、当団体主催のシンポジウム出席者の90%が、海洋酸性化について多少知識が増えたあるいはよくわかるようになったと回答した。海藻再生事業については、94%がある程度は必要、あるいは必要不可欠と答えている。



アマモ調査(石狩湾沿岸)

海洋酸性化に関する知識向上 **90%**

藻場再生の重要性の認識の向上 **94%**

今年度計画の達成度 **84%**

目標達成度 **84%**

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

台風や時化等の天候による外部要因により、絶えずアマモ場調査日の変更・調整を迫られた点。

■ 工夫した点

アマモ場調査において、水中ドローンが機能しない場合に備え、GoProを用意したこと。

〒060-0808

北海道札幌市北区北八条西3丁目
エルプラザ2F市民活動サポート
センター No84 Ecofortitude

E-mail: ecofortitude@google.com

HP: <https://ecofortitude.weebly.com/>

